

<松田次生 carrozzeria Team KCMG のチーム監督に就任>

2010年に国内最高峰のフォーミュラカーレースであるフォーミュラ・ニッポンに初参戦を果たし、その後シリーズ名称がスーパーフォーミュラへと変わった後も継続的に参戦を続け、今シーズンで10年目の節目を迎える KCMG は、その節目となる今シーズンドライバーとしてフォーミュラ・ニッポンで二度のタイトルを獲得し、Super GT・GT500クラスでもチャンピオンを二回獲得している松田次生をチーム監督として起用する事を決定した。松田次生は2014年に世界耐久選手権(WEC)のシルバーストーン戦 LMP2クラスで初めて KCMG マシンのステアリングを握り、その後もドライバーとして数多くのレースに KCMG と共に参戦し、今シーズンもドバイ24時間耐久レース及び IGTC シリーズにGT3 車両で参戦をしている言わば「KCMG ファミリー」の一員。

チームは松田新監督のもと、今年度もパイオニア社が展開するカーナビ・カーAV ブランドの『carrozzeria (カロッツェリア)』のサポートを受け、carrozzeria Team KCMG として小林可夢偉選手と共に悲願の初ポール、初優勝、そして初チャンピォンの獲得を果たすべく、2019年全日本スーパーフォーミュラ選手権シリーズを全力で戦う。尚、昨年までチーム監督を務めた土居隆二は「チーム代表」のポジションに就く。

また、新型シャシー"SF19"が導入される今シーズン、carrozzeria Team KCMG は、チームスタッフの体制強化も図り、松田新監督のもと以下の新体制で臨む。

チーム名 : carrozzeria Team KCMG

・ 使用シャーシ : ダラーラ SF19

使用エンジン : トヨタ/TRD (BIZ01F)
車番/車名 : 18/KCMG Elyse SF19
チームオーナー : Paul IP (ポール・イップ)

チーム代表 : 土居隆二 (昨年までチーム監督を担当)

チーム監督 : 松田次生 (新規加入)ドライバー : 小林可夢偉 (継続)

チームリーダー: 笠井昭則 (昨年までトラックエンジニアを担当)トラックエンジニア: Ryan DINGLE (ライアン・ディングル) (新規加入)

データエンジニア: 山中芳樹 (継続)チーフメカニック: 蜂谷和司 (継続)チームセクレタリ: 石塚麻依 (継続)



<チーム代表コメント: 土居隆二>

国内最高峰のフォーミュラカーシリーズ参戦10年目の節目となる今シーズン、新たに松田次生監督とライアン・ディングル エンジニアの二名をチームに迎える事となり、大変嬉しくまた心強く思っております。松田監督は2014年から現在に至るまでドライバーとして KCMG に深く係ってくれていますし、現在レーシングプロジェクトバンドウに所属するライアンエンジニアも2015年の全日本 F3選手権において KCMG のムーアー選手のエンジニアを担当してくれていて、どちらも KCMG に馴染みが深く気心も知れているメンバーなので、今からシーズンの開幕を楽しみにしております。今年こそ可夢偉選手と共にチーム一丸となって悲願の初ポール・初優勝の目標が達成出来るよう頑張ります。

<チーム監督コメント: 松田次生>

今シーズンから KCMG チームの監督をさせて頂く事となり、SUPER FORMULA というとてもコンペティティブかつチャレンジングな場で、今度は監督として戦えることを嬉しく思うと共に、今からとても楽しみにしております。一昨年・昨年と勝てそうでほんのあと一歩勝利に手が届かなかったチームと可夢偉選手。そのチームを今年こそは勝てる組織に出来るよう頑張ります。皆さん、KCMG チーム、そして可夢偉選手への応援よろしくお願い致します。

<ドライバーコメント: 小林可夢偉>

先ずは、TRDやcarrozzeria、そしてKCMGの皆さんや関係者の方々に支えられ、スーパーフォーミュラ参戦5年目のシーズンを迎える事ができとても嬉しく思います。 KCMGとして迎える3年目の今季は、シリーズ全戦に参戦出来る事になっておりますので、先ずはポールポジション獲得と優勝を目指し、そしてその先にあるチャンピォンを獲れるよう頑張ります。このスーパーフォーミュラは、参戦するチームもドライバーも全てがとてもコンペティティブでハイレベルなシリーズ。その中で「1台体制でもチームをトップに押し上げる」というチーム加入当初からの目標を達成できるよう、体制強化を図ったチームと共にしっかりと準備をして今シーズンの戦いに挑みたいと思います。



